

日医発第 1180 号（法安 159）

令和 3 年 3 月 2 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会

会長 中川俊男

（公印省略）

医療事故調査制度に係る
令和 2 年度「支援団体統括者セミナー」の開催について

医療事故調査制度は開始から 5 年が経過し、今後のさらなる円滑な運用に向けては、各医療機関の管理者、院内調査の実務を担当する方々に制度の正しい知識と院内調査の技能を習得いただくとともに、各地域においては、医療事故調査制度の普及と院内調査の支援等について、指導的役割を果たしていただける人材を継続的に育成していくことが重要と考えられます。

日本医師会では、令和 3 年 1 月 15 日付日医発第 1050 号（法安 122）でご案内しましたように、今年度も、医療事故調査・支援センターである一般社団法人日本医療安全調査機構から研修事業の委託を受け、各医療機関の管理者・実務者を対象とした「管理者・実務者セミナー」については、インターネットによる「e-learning 形式」を用いて、すでに開講をしております。

今般、この委託研修事業の一部として、各都道府県における支援団体の統括者を対象とした「支援団体統括者セミナー」を、web 形式にて開催することといたしましたのでご案内申し上げます。

本セミナーは、院内調査を行うにあたっての知識及び技能の習得に加え、医療事故調査制度を牽引する各地域のリーダー役を養成し、その結果、標準的な考え方や調査方法が各地域に普及されていくことを目的とするものです。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、web 形式によることとし、例年のグループ討議を中心としたものとは構成・内容を変えて実施することといたしました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、**各都道府県ごとに**下記参加対象者**3名を1グループ**として参加登録をお願い申し上げます。

記

(参加対象者)

各都道府県において、支援団体連絡協議会等の業務および院内調査の支援等に直接かかわっている、以下の3名の方

- ①支援団体の代表としての都道府県医師会の担当役員
- ②院内調査の支援を担う基幹病院などの代表者
- ③地域の看護職の代表者

※可能な限り、これまで参加していない方に、優先的にご参加いただくようお願い致します。

※①～③の計3名1グループでのご参加が難しい場合には、参加可能な方だけでもご受講いただけます。

(参加方法)

各都道府県医師会館と日本医師会館との間を、インターネット上のビデオ会議システム(Zoom)で結び、原則として3名一緒に参加いただきます。

ただし、やむを得ない事情がある場合には、出席者個人の勤務先、自宅等からの接続についても、可能な限り対応をいたします。

(申込方法)

令和3年3月22日(月)までに、別添の参加申込書（都道府県医師会宛て文書管理システム【お知らせ】欄にも掲載）をメールに添付のうえお申込みください。

ご記入いただいた各医師会の窓口ご担当者様に、後ほど詳細をご連絡させていただきます。

以 上

令和2年度 医療事故調査制度 支援団体統括者セミナー(案)
(日本医療安全調査機構委託事業)

○日時 令和3年3月27日(土) 13:00～15:30

○場所 日本医師会館より web 配信

○対象 各都道府県で、地域の支援団体連絡協議会等の業務および院内調査の支援等に直接かかわっている各3名の方

- ①支援団体の代表としての都道府県医師会の担当役員
- ②院内調査の支援を担う基幹病院などの代表者
- ③地域の看護職の代表者

○プログラム

テーマ : 医療事故調査制度開始から5年 支援団体の活動を振り返る

- ・ 開講
- ・ 医療事故調査制度の概況 (20分)
木村壯介(日本医療安全調査機構常務理事)
- ・ 支援団体の活動状況について～実態調査の結果報告～ (20分)
城守国斗(日本医師会常任理事)
- ・ 令和元年度統括者セミナー事前アンケートの報告 (30分)
宮原保之(日本医師会医療安全対策委員会
・ 日本赤十字社医療事業推進本部長)
- ・ 院内調査における支援団体の役割 (20分)
上野道雄(日本医師会医療安全対策委員会
・ 福岡東医療センター名誉院長)
- ・ 報告書の作成について～センター調査の視点から院内調査報告書を見て～(20分)
宮田哲郎(日本医療安全調査機構 総合調査委員会
・ 国際医療福祉大学教授)
- ・ 総合討論(25分)
(座長) 山口徹(日本医療安全調査機構顧問
・ 虎の門病院名誉院長)
- ・ 閉講

(進行 : 渡邊秀臣 日本医師会医療安全対策委員会
・ 高崎健康福祉大学教授・群馬大学名誉教授)

日本医師会 医事法・医療安全課宛

送信先メールアドレス

siensemi@po.med.or.jp

プルダウンメニューから医師会名が表示されます。

〇〇県医師会

支援団体統括者セミナー参加申込書

	漢字氏名	フリガナ	医師会での役職	医療機関名	医療機関での役職(該当するもの1つに「○」印) (その他は具体的に記述ください)					連絡先(必須)	
					病院長	副院長	医療安全管理部長		その他	TEL	Email
							専従	専任			
1: 支援団体の代表 としての都道府県 医師会の担当役員											
2: 院内調査の支援を 担う基幹病院などの 代表者											
3: 地域の看護職の 代表者											

都道府県医師会ご担当者連絡窓口 (ご担当者へ接続先URL等をEmailでお送りします)

所属部署	氏名	TEL	Email

※都道府県医師会宛て文書管理システム【お知らせ】欄
(<http://www.med.or.jp/japanese/joho/prefmed/>)
に当用紙を掲載しております